

小石原焼

太田窯で陶器を島本スタッフも
作らせてもらったバイ!
... やらかしました。

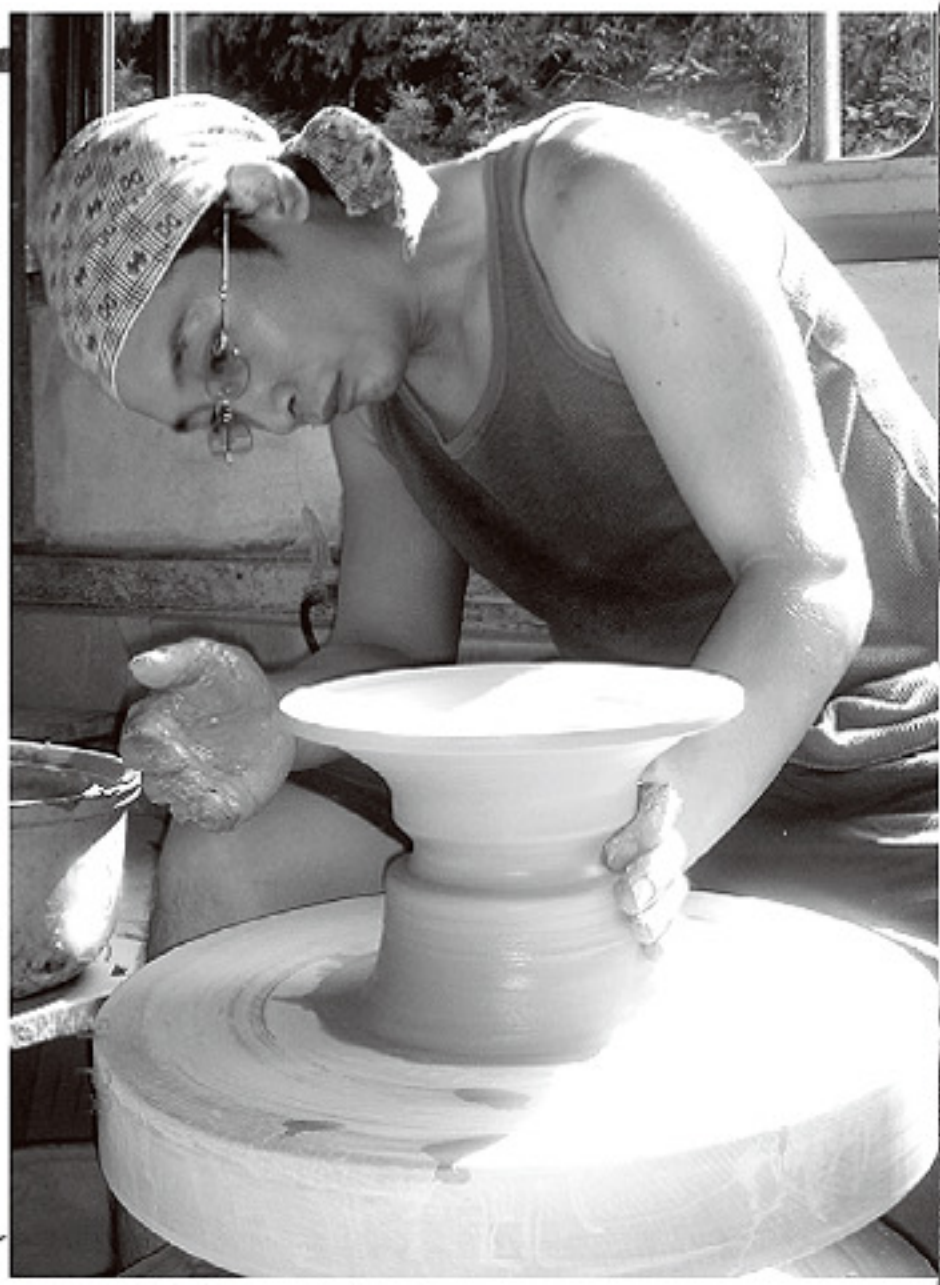


にこやか 金原雅之 天祐店長 緒方宏昭

緒方... るくる回しを体験するのに
スーツ来て来たんですけど?
金原... なんば言いよらん。
ばり神聖な場所やけん
正装で来たんよ。
緒方... そうや、たんですね。
それは知らんかったです。
金原... ばってんネクタイしとった
ら、ろくろに絡んで首
絞められるとこやった。
まさしく、ロク口首や。



日々の暮らしを
やさしく包む
温かい生活の器



粘土を自在にあせる
小石原焼 マル大窯 太田家第15代万弥さん

しまもと たかのつめしんぶん
雁鳥の爪新聞
発行所 株式会社 島本食品
〒811-0190
福岡県糟屋郡新宮町夜白2丁目9番1号
TEL 092-963-3333
FAX 092-962-1730
http://www.shimamoto.co.jp/

お中元・お歳暮など、贈り物に好評をいただいている「陶器入り辛子明太子」。
今日は、その小石原焼を太田家第15代の万弥さんに頼み込み、
体験させていただきました。(普段は陶芸教室などで聞いておりました)

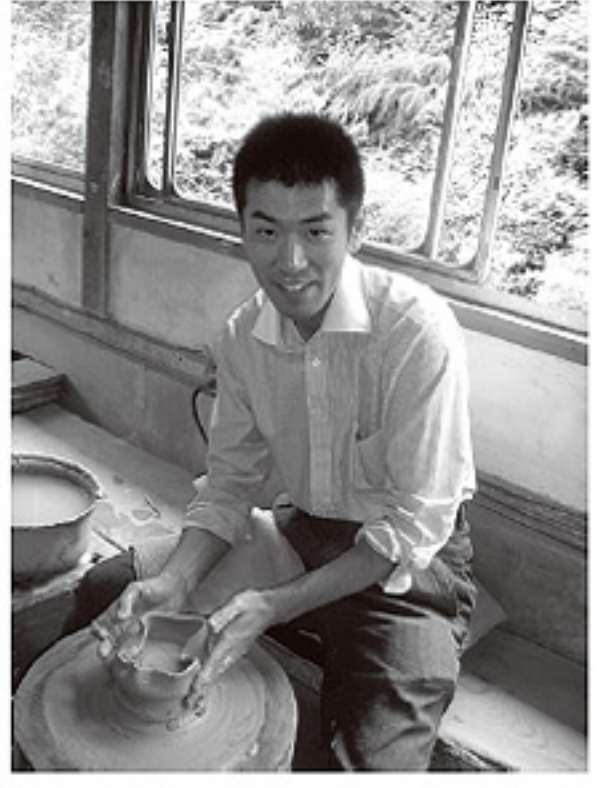
小石原焼とは...
小石原焼のふるさとには九州・大分県境に
近い福岡県東峰村。昔ながらの茅葺の
家が、小川が流れる風景です。
日本昔話と思わせる風景です。
300年以上にわたる伝統を誇る小石原焼は、
小鉢・酒器など生活に密着した器を作り
続けています。
夏の贈り物におすすめです。



小石原焼/飛鉈
辛子明太子入り



島本スタッフがつくった駄作。
無理です...



本場にお客様に来てもらえるのか全く予測も出来ず本番を迎えましたが、
たくさんのお客様にご来店いただき、私達の不安も吹き飛ばし、程の大盛況
開始時間前からお客様が詰め掛けられて、用意していた駐車場も満車にな
るほどでした。またイベント二日目は大雨になりましたが、その中でもお客様に
ご来場いただき、ホッと安心。
何もかも初めて試みでしたが、お客様には楽しんでいただけたようです。
スタッフの間では、もう既に来年の卵漫祭の話で盛り上がり、次回は
待ちきれない様子です。来年はもっと盛大なイベントなりそうですよ...!!



くじ引きでみごと一等「有田焼入り辛子明太子」当選!
おめでとうございます!みんな素敵な笑顔です。



兄妹かな? とんこつラーメン美味しかったですか!



藤田工場長の作務衣装。まさに職人です。

製造部の皆さんによる「とん汁振舞い」
には大行列ができました。

初めこの試みとして「しまもとの本工場を
開放して、企業祭をやさみようよ」
との波が江副社長の一声により、フレッシュな
女性新入社員的光富・岩橋の
女性二人が立ち上がりイベント準備に
取り掛かりました。
その他社員全員で可愛い二人を
サポートし、本番当日を迎えました。



第一回「春の卵漫祭」を開催しました!

夏限定販売の柚子仕込み辛子明太子。
今までよりも、一層柚子の香りに包まれた明太子に仕上げたかったので柚子の摩
り下ろしに加えて、今年の夏から、なんと大分県の院内町、櫛野農園さんで自家
栽培している柚子と地元農家の契約農家から仕入れている胡椒を混ぜている赤柚子
胡椒を使用しているんですよ。
しかも、柚子と、胡椒を混ぜる時には昔ながらの石臼(いしうす)を使っている
んですよ。機械で混ぜると、温度が上がったり、品質に影響が出るからとの徹底ぶり。こ
の赤柚子胡椒の唐辛子と生柚子が、無着色の辛子明太子と調和して見た目もき
れいに仕上がりました。味も辛さの中に旨みと品のある、上品で爽やかな夏らし
い辛子明太子となりました。



リニエ、パルミタに目すぎぎ
柚子仕込み辛子明太子
「柚子の香りが食欲をさそ

手羽先明太の生みの親、安部
課長の眼差しは真剣です。